



学校教育目標
「かしこく」「なかよく」「たくましく」

学校経営の基本方針

学校に関わる全ての人（児童・保護者・地域・教職員）が「幸せ」と思える学校
「自分で考えよう!」「やってみよう!」「あきらめない心」

子どもたちに育てたい資質・能力
(主体性)(創造力)(思考力)(表現力)(コミュニケーション能力)(情報活用能力)

めざす児童の姿



意欲を持って
進んで学習する子

豊かな心で
互いに助け合う子

強くたくましく
やりぬく子

めざす学校の姿

- 子どもが主語の学校
- 保護者が通わせたい学校
- 職員が働きやすい、働きがいのある学校



めざす職員の姿

- 子どもたちに対して深い愛情と使命感を持つ教師
- 教育への情熱をもち、常に学び続ける教師
- 協力・協働し、主体的に学校経営に参画する教師



夢

- ～確かな学力の育成～
- ・子ども主体の授業（「主体的・対話的で深い学び」）
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

心

- ～豊かな心の育成～
- ・支持的風土が醸成された学級づくりの推進
 - ・子どもの心に寄り添い自己肯定感を高める指導の充実

体

- ～健やかな体の育成～
- ・新体力テストの結果の分析を踏まえ、Nリンクと連携した体育科の授業改善



家庭・地域との連携・協働

- めざす子どもの共有
- 「沼田っ子アクションプラン」による家庭教育・地域教育の充実



自律